

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第4号

会 議 等 結 果 報 告 書																		
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	5 4 2															
		決裁期日	令和6年9月19日															
名 称	教育委員会表彰審査会																	
日 時	令和6年9月19日（木）18：03～19：00																	
場 所	保健福祉総合センターかみん 2階研修室																	
出席者	【審査会委員】 7名全員出席※名簿別紙のとおり 【事務局（教育委員会）】 鈴木教育長、高松課長、村上主幹、松田主任、青野主事 5名																	
内 容	<p>進行：高松教育振興課長 委嘱状交付（予め各席に配布したものを交付とした） 鈴木教育長挨拶 会長の選任について 事務局提案の上、委員の互選により、稲毛委員（社会教育委員長）に決定。稲毛会長が議長として会議が進められた。</p> <p>1 各表彰の被表彰者の審査について</p> <table border="0"> <tr> <td>○推薦</td> <td>文化賞</td> <td>0名</td> <td>スポーツ賞</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>文化功労賞</td> <td>2名</td> <td>スポーツ功労賞</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>文化奨励賞</td> <td>7名、1団体</td> <td>スポーツ奨励賞</td> <td>8名</td> </tr> </table> <p>・候補者一覧表（訂正版）の説明を行い、資料により、区分ごとに表彰候補者の事績を提示した。</p> <p>○審査の結果 ㊸〇〇について： 全国大会（団体の部）で優勝しておりスポーツ賞の基準を満たしているが、令和5年時にスポーツ賞の受賞歴があり、同大会の別種目の事績（自由組演武の部2位）によりスポーツ奨励賞の候補者として提示した。</p> <p>【審査会委員による協議】 北向委員：本来ならスポーツ賞に該当するところを、スポーツ奨励賞に下げて受賞させるというのはいかがなものか。 →賞の上位下位ではなくそれぞれが独立した賞として認識しているが、要綱上は再授与に関する記載はないため、今回スポーツ賞を授与するかどうかも含め審議いただきたい。 ～稲毛会長より各委員の意見を確認～ 尾崎委員：自由組演武の部でも2位入賞という点も素晴らしい功績であり、スポーツ賞の授与が相応しい。 ※森本委員、松本委員、北向委員、鶴谷委員も同意見 仲島委員：今回は賞を授与しないことが望ましいが、他委員の意見に従う。 <協議の結果、㊸〇〇：スポーツ奨励賞→スポーツ賞に変更></p>			○推薦	文化賞	0名	スポーツ賞	3名		文化功労賞	2名	スポーツ功労賞	0名		文化奨励賞	7名、1団体	スポーツ奨励賞	8名
○推薦	文化賞	0名	スポーツ賞	3名														
	文化功労賞	2名	スポーツ功労賞	0名														
	文化奨励賞	7名、1団体	スポーツ奨励賞	8名														

㉓〇〇について：

全道大会で17位（8位まで入賞）となり、開催都道府県出場枠（男女各20名）推薦で全国大会出場となった事績によりスポーツ奨励賞の候補者として提示した。

【審査会委員による協議】

仲島委員：要綱上は「全国大会並びに全道大会入賞」とあるが、入賞していなくても該当になるということでよいか。

→入賞の解釈を広く捉え、開催地推薦枠での全国大会出場もスポーツ奨励賞候補者に該当するものと判断した。

<協議の結果、㉓〇〇：スポーツ奨励賞に該当（区分変更なし）>

○審査結果	文化賞	0名	スポーツ賞	<u>4名</u> (+1)
	文化功労賞	2名	スポーツ功労賞	0名
	文化奨励賞	7名、1団体	スポーツ奨励賞	<u>7名</u> (-1)

※㉒〇〇以外の候補者については、推薦区分のとおり該当

○審査会委員からの意見等

・要綱内の記載順について、スポーツ・文化の功労賞と奨励賞を入れ替えたほうが見やすいのでは。

→「功労賞」は後から作られた賞である関係上、記載順が後になっている。

規則・要綱の見直しを行う。

・砲丸投げマスターズの部で全国大会第3位に入賞したと聞いているが表彰の対象になるのでは。

→後日確認を行い、該当する場合は資料を揃えたうえで追加審査を書面にて諮る。

2 表彰式日程について

日時 令和6年11月3日（日）午前9時～

会場 社会教育総合センター アリーナ

近年は新型コロナウイルス感染防止対策により来賓者数を縮小するため、審査委員長のための案内だったが、今年度については、審査委員全員に案内する。

3 その他

今後実施される大会等の結果により、表彰審査要綱に基づき表彰に該当するものは本年度授与対象とし、追加があった場合は書面にて各委員に審査依頼するよう確認した。

（現在把握している事案：9/15 フロアカーリング全国大会入賞見込）